

－ 医学系研究に関する情報及びご協力をお願い －

当院では、以下の医学系研究を実施しております。この研究は、検案・解剖業務の過程で得られた情報をまとめることによって行います。この研究は、当院の倫理委員会の承認を得ており、文部科学省及び厚生労働省が策定した「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り実施されます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] COVID19 感染症流行による生活様式の変化が肺血栓塞栓にもたらした影響の検討

[研究実施機関] 東京都監察医務院、聖マリアンナ医科大学法医学教室

[研究代表者] 呂 彩子（東京都監察医務院、聖マリアンナ医科大学法医学教室）

[研究の目的・方法]

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行に伴う不要不急の外出の自粛、在宅勤務といった「新しい生活様式」は歩行時間の減少によっていわゆるエコノミッククラス症候群と同じ状態となり、肺血栓塞栓症の発症リスクを高めている可能性があります。そこで、COVID-19 感染症の流行に伴う生活様式の変化が肺血栓塞栓症発症にどのように影響したかについて調べます。

- ・ 研究に用いる情報：年齢、性別、身長、体重、心重量、死亡状況、既往歴、COVID19 感染症がもたらした生活様式の変化による血栓形成リスク因子、従来の血栓形成リスク因子、COVID19 感染の有無、肺動脈・深部静脈・心臓の病理所見。
- ・ 方法：東京都監察医務院および聖マリアンナ医科大学法医学教室にて解析を行います。

[研究の対象者]

平成31年(2019)年1月1日から令和5(2023)年12月31日の間に当院で解剖が行われた方のうち肺血栓塞栓症と診断された方。

[個人情報の取扱い]

利用する情報からは、名前や住所など個人を特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる情報等は利用しません。

(情報管理責任者 呂彩子)

[研究協力の任意性と撤回の自由について]

本研究へのご協力については、ご遺族の意思を尊重いたします。研究内容に関して不明な点がある場合や情報の利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

東京都監察医務院 呂彩子

〒112-0012 東京都文京区大塚 4-21-18 電話 03-3944-1481

<不在時> 聖マリアンナ医科大学法医学教室 呂彩子

〒216-0015 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1 電話 044-977-8111